



# 山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133  
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第55号  
平成31年1月



あけましておめでとうございます。  
本年もよろしく願いいたします。

## もし今、地震が起きたらどう行動しますか？

### 家の中

#### 屋内

- ・大きな揺れを感じたら、テーブルや机の下に隠れ、座布団などで頭を守り揺れがおさまるのを待つ。
- ・揺れがおさまったら、ガスレンジやストーブの火を消す。
- ・家の中を歩く時は靴などを履き、ガラスなどの破片でケガをしないようにする。
- ・トイレやお風呂は意外と安全な場所なのであわてて飛びださない。ドアを少し開け服を着ていつでも逃げ出せるように準備しておく。(家の構造によっては差異がある。)



### 映画館・劇場・ホール

- ・座席の間にうずくまり、カバンなどで落下物から頭を守る。
- ・頭上に大きな照明などがある場合は、その場から移動する。
- ・係員の指示に従い、パニックにならないように冷静な行動をする。

### スーパー・デパート

- ・カバンや買物カゴなどで頭を守る。
- ・窓や陳列ケースから離れる。
- ・店員の指示に従って落ち着いて行動する。
- ・避難する時は階段を使う。



#### 屋外

### 路上

- ・カバンなどで頭を守り、空き地や公園などの広い場所に避難する。
- ・ブロック塀や自動販売機、電柱などから離れる。
- ・商店街などでは、看板やガラスなどの落下物に注意する。
- ・慌てて車道などに飛び出さない。大きな揺れの際は車もまっすぐ走れないので危険。

### 車の運転中



- ・徐々にスピードを落とし、道路の左側に停車する。
- ・揺れがおさまるまで車内で待機し、カーラジオなどで情報を収集する。
- ・避難が必要な時は、キーをつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品は忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。

# 避難時はブレーカーや電源を切りましょう

住居などから避難するときはブレーカーや電気製品の電源を切りましょう。  
(通電火災予防)

アイロンや電気ストーブなどの電源が入ったままになっていると、  
電気が復旧した時に火災の原因となる可能性があります。  
また、電気コードの断線やショートにより、熱が発生し火事になる  
場合もあります。



## 防 災 講 演 会

◆日時 平成31年2月24日(日)  
午前10:00開演

◆場所 山口県大島防災センター  
入場無料

### ●演題

『地域を知り、防災を考える』

～最近の豪雨災害事例から学ぶこと～』

講師 静岡大学防災総合センター教授  
牛山 素行 氏



◆問い合わせ 総務課 消防防災班 ☎0820(74)1000

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。  
平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。  
また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

